

包括的連携協定を締結しました

2月20日、「国立研究開発法人防災科学技術研究所と独立行政法人水資源機構との包括的連携に関する協定」を締結する調印式を開催しました。

この協定は、防災科学技術研究所と水資源機構の双方が有する人的・物的資源を有効活用することで、研究開発、研究成果の社会への普及や災害時における相互協力などに広く協力し、国民生活の安定及び災害に強い社会の実現に貢献することを目的としています。

協定の締結を機に、双方の連携を密にし、国民生活の安定、災害に強い社会の実現に寄与していければと考えております。



ミス日本「水の天使」が表敬訪問

2月23日、2018ミス日本「水の天使」浦底里沙さんが、就任挨拶のため水資源機構本社にお越しになり、甲村理事長を表敬されました。浦底さんは、明るい笑顔とさわやかな雰囲気、これからの水の天使としてのご活躍がとても楽しみです。



ミス日本「水の天使」は水の広報官として、自然の恵みにもたらされる水循環と豊かで清廉な水を守る人々の心と技に触れて、培った知識と体験を広く伝え、社会に参加する人々の水への意識を高めます。

利根川水系

●利根導水総合事業所(埼玉県) 「生命のバトン」 サケ稚魚放流会・清掃活動

2月14日に「サケ稚魚放流会・清掃活動」が開催されました。この活動は、地域の方々の熱心な稚魚の放流活動などにより大きく成長したサケが、再び生まれ故郷の利根川に帰って来るといふ「生命のバトン」を、地元の小学校の子供たちに未来に繋げてもらうため、埼玉県行田市のご協力のもと行われています。今回は、行田市立太田東小学校の4年生のみなさんが、利根川河川敷を清掃した後、昨年11月に利根大堰で採卵し孵化させた稚魚を放流してくれました。



利根川水系

●沼田総合管理所(群馬県) ダム冬期見学会

2月14、15日の2日間、矢木沢ダム・奈良俣ダムでは、ダム冬期見学会を開催しました。この見学会は一般の方を対象としておりますが、寄附者の方に優先参加していただきました。真冬のダムの景色の迫力に参加者から「すごい!」という歓声上がり、見学会は大盛り上がりとなりました。



広報誌「水とともに」 読者モニター募集

水資源機構では、広報誌「水とともに」の誌面づくりに貴重なご意見をいただくため、平成30年度読者モニターを、次のように募集します。

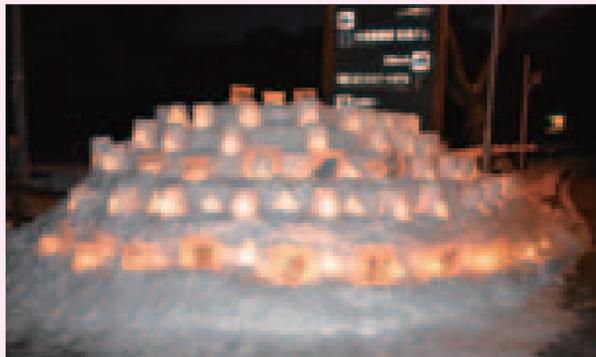
- 募集要件 年6回、広報誌をご覧いただき、そのアンケートにご協力いただける方
- モニター期間 平成30年5・6月号～平成31年3・4月号
- 募集人数 40名程度(応募者多数の場合は抽選とします。)
- 応募方法 記載事項[①お名前・ふりがな ②性別 ③郵便番号・ご住所 ④年齢 ⑤ご職業 ⑥お電話番号]を記載の上、官製ハガキもしくはEメールにて、ご応募ください。
- 応募先 郵送：〒330-6008 さいたま市中央区新都心11-2
水資源機構総務部広報課(広報誌担当)あて
Eメール：water_koho@water.go.jp
- 応募締切 平成30年4月20日(金)消印有効
- 発表 発送をもって替えさせていただきます。
- その他 ●ご提供いただいた個人情報については、本件に関するものにのみ使用するものであり、厳重に取り扱うことはもとより、本人の許可なく開示・提供いたしません。
●読者モニターを対象とする水資源機構の施設見学会などを企画する予定です。



木曾川
水系

●愛知用水総合管理所 牧尾管理所(長野県)
2018 木曾路 氷雪の灯祭り

木曾路の宿場などを手作りのアイスキャンドルや雪像などで灯す「氷雪の灯祭り」が開催されました。開催日は場所により異なり、牧尾ダムがある長野県木曾町では2月2・3日、王滝村では2月3日に開催されました。管理所の入口に職員の手作りによるアイスキャンドルを点灯する際、たまたま観光で来られたご夫婦がご協力くださいました。「なかなか体験できないこと」とお喜びいただき、人とのつながりとアイスキャンドルの優しい灯火のあたたかみが一同を包みました。



おんたけスキー交流会 in おんたけ2240

1月27、28日に、牧尾ダムに近い長野県王滝村のスキー場「おんたけ2240」にて、恒例となった瀬戸村長をはじめとする同村の方々と機構職員とのスキー交流会が開催されました。

晴天に恵まれ、雪質、降雪量ともに良好で、白銀のパウダースノーを楽しむことができました。スキー場はゴールデンウィーク頃まで楽しめるとのことで、一度足を運ばれてはいかがでしょうか？



おんたけ2240(長野県木曾郡王滝村3162)

淀川
水系

●木津川ダム総合管理所
比奈知ダム管理所(三重県)
比奈知ダムカードがAR対応!

AR機能を搭載したダムカードがまた一つ増えました。新しく仲間入りしたのは比奈知ダムカードで、お手持ちのスマートフォンにアプリをインストールしてカードにかざすと、比奈知ダムの紹介動画を見ることができます。さらに、ARを活用して同ダムのマスコットキャラクターの「ホタルン」と一緒に記念写真の撮影ができる場所も用意しました。詳しくはHPをご覧ください。

<http://www.water.go.jp/kansai/kizugawa/hinati/news/index.htm#n20180205>



ホタルン

筑後川
水系

●筑後川局 大山ダム管理室(大分県)
カラフルに彩られた大山ダム

大山ダムでは、2月17日～3月18日の毎土、日曜にライトアップを行いました。夜間の防災操作などに備えて設置した照明を点検するために行われたものですが、赤や青などカラフルな光に彩られた大山ダムは、いつもと異なる雰囲気を訪れた人々を楽しませていました。



JWA国際どっとねっと

水資源機構の国際業務を紹介

知って欲しい、水資源機構の英語版ホームページ

街中で外国語を耳にすることが増えたと言われますが、訪日外国人旅行者は年々急増しており、昨年は約2,800万人に達したそうです。外国人の方々により日本のことを知っていただき、訪問先の各地にとってもメリットのある状況が続いていくことを願っています。

そのような状況もあり、水資源機構では英語版ホームページをリニューアルしたことをご存知でしょうか？単なる事業紹介にとどまらず、ダムカード、グルメマップ、ツーリスト案内、水資源機構事業のマスコットキャラクターなどのコンテンツも充実させました。

同ホームページを運営する総合技術センターでは、「外国人旅行者の方々が水源地域や受益地域を訪れたいくなる情報発信を目指したい。」と知恵を絞っています。

ぜひ、お知り合いの外国人の方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。

<http://www.water.go.jp/en/>

